

中期経営計画事業等の進行管理（平成22年度）について

H22.07.02

次期中期経営計画（23～27年度）を策定することとなる22年度においては、評価手法の改善へのこれまでの取組を反映させながら重点推進事業（21年度実施分）の内部評価を進めており、併せて、最終22年度までの5年間の事業進捗のおよその見通しを立てながら、次期計画に盛り込む施策や事業等について検討をしているところです。

22年度内部評価作業のポイント

- 1 アウトプット指標とアウトカム指標の区分の再点検、及び個別事業単位でのより適切なアウトカム指標の検討。
- 2 アウトカム指標について、より高位の視点から複数事業横断的な指標（共通指標）を検討。これと併せ、次期計画における事業体系のあり方を検討。
- 3 遅延が見られる事業を中心に、綿密な状況分析と的確な評価の実施。併せて、次期5ヵ年における事業展開の方向性を検討。
- 4 終了済み事業のフォローアップ検証作業による、事後成果や課題等の把握。併せて、次期5ヵ年における追加事業、改善事業等の必要性を検討。